

## 【年末チーム強化事業報告】

### 1. 練習試合 2014.12.23 (於 箕面自由学園) \*各10分×2

#### ① 清風 24(16.8)—(25.19)44 箕面自由学園高校

今年のチームは性格的に優しく大人しい子が多く、自信もないので自分達の持ち味を発揮する前に相手の勢いや気迫に圧倒されてしまう現象が多々見られます。今回もまさにそのような試合でした。2年生4名と1年生1名のスタートメンバーで臨んでいます。バックアップメンバーを含め全員の自覚と責任感の欠如が浮き彫りとなった内容でした。

#### ② 清風 32(18.14)—(14.22)36 東大阪市立日新高校

経験を積ませる目的でバックアップメンバー中心で臨みました。DFの頑張りが目立ちよく頑張れている内容でしたが要所でのDFリバウンドとこちらの勝手なミスが途中から非常に目立ちました。DFとリバウンドは気持ちの問題、それとミスは誰でもするものでその後の対処や過ごし方が大切です。

#### ③ 清風 33(14.19)—(13.17)30 大阪府立山田高校

粘りや頑張りが見られようやく足が動き始めました。体の強さや脚力は十分通用しますが上手さ(視野の広さ)やシュート力はまだまだ足りません。もっと努力が必要です。

#### ④ 清風 37(9.28)—(27.12)39 同志社香里高校

1Pと2Pが同じチームに思えないような内容でした。今年は本当にムラが激しく頭が痛い状況です。

#### ⑤ 清風 41(20.21)—(18.10)28 大阪府立山田高校

同志社香里戦の2ピリオドからの流れがそのまま続いた内容でした。良い時の流れを自分達自身で実感して頭と体にしみ込ませることが大切です。

#### ⑥ 清風 29(13.16)—(14.17)31 箕面自由学園高校

やっと普通に試合ができるようになりました。課題は要所のDFリバウンドの獲得とターンオーバーを無くすこと、シュート力の向上です。(ターンオーバーの要因は様々ですが予測することと視野を広げることが鍵だと思います。予測するためにはバスケットをもっと知ることが大切だと思います。)

#### ⑦ 清風 26(10.16)—(35.16)51 立命館高校

バックアップメンバー中心で臨みました。相手のDFの激しさと速さに全く付いていけず情けない試合でした。上手くなりたいという思いだけでは成長しません。具体的に何をすべきか各個人が考えなければなりません。



**2. 年末リーグ 1 日目結果 2014.12.26 (於 大阪府立四條畷高校)**

**\*各 10 分×2**

- ① 清風 26(16. 10)—(9. 9)18 大阪府立柴島高校
- ② 清風 34(10. 24)—(11. 9)20 大阪府立岸和田高校
- ③ 清風 24(16. 8)—(8. 9)17 大阪府立市岡高校
- ④ 清風 36(14. 22)—(12. 10)22 大阪府立四條畷高校

**3. 年末リーグ 2 日目結果 2014.12.27 (於 同志社香里高校)**

**\*各 10 分×2**

- ① 清風 33(14. 19)—(14. 14)28 大阪府立北野高校
- ② 清風 30(12. 18)—(4. 24)28 奈良大付属高校
- ③ 清風 43(20. 23)—(7. 14)21 大阪市立西高校
- ④ 清風 35(16. 19)—(15. 17)32 大阪府立北摂つばさ高校

**4. 年末リーグ 3 日目結果 2014.12.28 (於 大阪市立都島工業高校)**

**\*各 10 分×2**

- ① 清風 24(11. 13)—(14. 10)24 興國高校 A
- ② 清風 39(19. 20)—(24. 13)37 大阪市立都島工業高校
- ③ 清風 24(15. 9)—(0. 14)14 大阪府立北摂つばさ高校
- ④ 清風 41(15. 26)—(15. 15)30 大阪府立守口東高校
- ⑤ 清風 31(14. 17)—(10. 18)28 東大阪市立英田中学校

**\*\*\*\*\*年末リーグ所感\*\*\*\*\***

1 日目は攻め気を持ち点数を取ること、2 日目は DF とリバウンド、3 日目は速攻をテーマに臨みました。本来、本校は DF の頑張りから入りますが、そうするとどうしても力が入り過ぎ、ただでさえ未熟なシュートの確率が一段と低下してしまうと思ったので 1 日目に点数を取ることをテーマにしました。2 日目と 3 日目はまずまずの出来でしたが 1 日目の点を取ることにしてはまだまだです。要因はシュート力の低さですが、低いなりにシュートを打つリズムやタイミングについてもよく考えていかなければなりません。

3 日間の連戦を通して少しは自分達のチームの戦い方が自分達自身で分かりかけてきたように思います。そこは大きな収穫です。同時に毎日全員を試合に出場させました。個人及び組織としての精神面、技術面で課題が見えたことも今後に繋がります。もっと強くたくましく成長するための頑張りを期待します！

